

第42回「全日本中学生水の作文コンクール」(宮崎県地方審査)応募要領

国においては、8月1日を「水の日」、同日から一週間を「水の週間」と定め、水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深めるために様々な行事を行っています。

国土交通省及び宮崎県では、この行事の一環として、次代を担う中学生を対象に水の作文コンクールを次のとおり実施します。

1 テーマ

「水について考える」(題名は自由)

“水の惑星”と呼ばれる地球。でもその水は、無限ではありません。

地球上をめぐる限られた水を、人々は身近な生活のほか、農業や工業など多くの場面で便利に使っています。その一方で、ときには洪水や水不足の被害に見舞われることもあります。

あなたにとって、水とはどんなものですか？暮らしのなかでの体験や、授業で学んだことや調べたことをもとに、水についての考えを作文にまとめてみましょう。

(例題)

「水の大切さ」「川の様々な役割」「水源地域への感謝」「農業や産業(ものづくり)を支える水」「地域の歴史・文化と水」「安心して水が使えるありがたさ」「限りある水を大切に使う工夫やアイデア」「川や海の水質改善のためにできること」等

これらはあくまでも例です。これら以外の、より自由な発想・観点による作品もお待ちしています。

2 応募資格

宮崎県在住の中学生(令和2年度に中学校に在学中の者。これらの者と同じ学齢の者を含みます。)

3 原稿

(1) 400字詰原稿用紙4枚以内で、日本語により表記された個人作品に限ります。

(2) 本文の前(原稿用紙枠内)に「題名」「学校名(ふりがな)」「学年※」「氏名(ふりがな)」を記入してください。

※令和2年度の学年を記入してください。

4 募集期間

令和2年4月1日(水)から令和2年5月7日(木)まで

5 応募方法

作文は6の宛先に送付してください。

なお、学校単位で応募いただく場合は「応募作文一覧表」(別紙様式)を必ず添付してください。

6 送付先

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号
宮崎県総合政策部中山間・地域政策課
「全日本中学生水の作文コンクール」係

7 審査

(1) 地方審査（宮崎県）

- ① 県において地方審査を行い、優秀作文（10編以内）を選定します。
- ② 優秀作文の中から、特に優秀な作文（5編以内）を中央審査対象作文に選定します。

(2) 中央審査（国土交通省）

国土交通省水管理・国土保全局水資源部及び中央審査会において審査を行い、入賞作文（最優秀賞、優秀賞及び入選）を決定します。

8 賞及び賞品（予定）

(1) 地方審査

- | | | | |
|----------------------|------|-------|-------|
| ① 最優秀賞 | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ② 優秀賞 | 2編以内 | | 賞状、副賞 |
| ③ 入選 | 7編以内 | | 賞状、副賞 |
| ④ ①～③に選出された者を除く応募者全員 | | | 参加賞 |

(2) 中央審査

- | | | | |
|----------------------------------------|--------|-------|-------|
| ① 内閣総理大臣賞（最優秀賞） | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ② 厚生労働大臣賞（優秀賞） | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ③ 農林水産大臣賞（優秀賞） | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ④ 経済産業大臣賞（優秀賞） | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ⑤ 国土交通大臣賞（優秀賞） | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ⑥ 環境大臣賞（優秀賞） | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ⑦ 水の週間実行委員会会長賞（優秀賞） | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ⑧ 独立行政法人水資源機構理事長賞（優秀賞） | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ⑨ 全日本中学校長会会長賞（優秀賞） | 1編 | | 賞状、副賞 |
| ⑩ 全日本中学生水の作文コンクール中央審査会特別賞（優秀賞）（必要に応じて） | | | |
| ⑪ 入選 | 30編程度 | | 賞状、副賞 |
| ⑫ 佳作 | 100編程度 | | 記念品 |

◎一日事務所長体験

最優秀賞及び優秀賞受賞者のうち、希望者については、在住地域の地方整備局等又は水資源機構の現地事務所等において、「一日事務所長」の体験（管内巡視、PR活動等）をすることができます。

9 入賞発表

- (1) 入賞発表は7月中旬以降に各中学校を通じて入賞者へ通知します。
- (2) 入賞作文については、作文のほか、記載された学校名、学年及び氏名を国土交通省及び県のホームページや作品集に掲載するほか、報道機関を含めた関係者へも提供することとなります。予め御承諾の上、御応募ください。

10 賞状等の授与

(1) 地方審査

入賞者には、各学校長を通して賞状及び副賞が授与されます。

ただし、中央審査の入賞者（入選以上の者）は、県庁において、県から賞状及び副賞を授与する予定です（日程調整等の結果、各学校長を通して授与される場合もあります）。

(2) 中央審査

- ① 最優秀賞及び優秀賞の受賞者は、国土交通省から招待され、賞状及び副賞が授

与される予定です。

- ② 入選者は、県庁において、県から賞状及び副賞を授与する予定です（日程調整等の結果、学校長を通して授与される場合もあります）。

11 その他

- (1) 応募作文は、自作の未発表のものに限ります。
- (2) 応募作文の使用権は、主催者に帰属します。
- (3) 応募作文の返却は行いません。
- (4) 応募作文に記載された個人情報、本コンクールの運営に必要な範囲内で利用します。応募者の同意なく、当該範囲を越えて利用することはありません。
- (5) 受賞後に不正（他人の作文の盗用など）が発覚した場合は、賞を取り消すことがあります。

12 問合せ先

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号
宮崎県総合政策部中山間・地域政策課
中山間・特定地域振興担当
TEL 0985-26-7036（直通）
FAX 0985-26-7353

主催：水循環政策本部、国土交通省、宮崎県

後援：文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、
水の週間実行委員会、独立行政法人水資源機構、全日本中学校長会、
宮崎県教育委員会（予定）、宮崎県校長会（予定）

(別紙様式)

「第42回全日本中学生水の作文コンクール」応募作文一覧表

学校名	
担当者名	
電話番号	
E-mail	

番号	学年	性別	氏名		題名
			漢字	読み(かな)	
例	1	男	宮崎 水太郎	みやざき みずたろう	水と私たち
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

※学校単位で応募いただく場合は、必ず添付してください。

※複数枚ある場合はホチキス留めしてください。